

ピックアップ
新刊pickup 3

今回は知識の本

① 『てづくりおもしろおもちゃ かこさとし あそびの玉手箱』

かこ さとし // 作 鈴木万里 // 監修 小学館 2021年7月刊 請求記号: J-75



日本には、昔から子どもたちに愛されてきたあそびがたくさんあります。ちょっとした工夫をするだけで、みのまわりのものが楽しいあそびに早変わり。この本では、そんなあそびとそのつくりかたがたくさん紹介されていて、まさにあそびの玉手箱のようです。

この本は、1968年にアメリカで出版されたものです。50年の時を経て、今回はじめて日本でも出版されました。「スピードしゃしん」や「空とぶ円盤」など、今あそんでも楽しい内容ばかりです。

アメリカむけに描かれた、少しレトロでかわいいかこさとし氏の絵にも注目です。

② 『世界でいちばん優しいロボット』

岩貞みこ // 文 方塩広子 // 絵 講談社 2021年6月刊
請求記号: J-28



仲間と持続可能な事業にチャレンジする3名を描いたノンフィクションです。

石原紳伍さんは、百年以上続くチョコレート店をつくるため、コロンビアのカ

カオ農家と直接契約し、農家の子どもが学べる学校を作りました。

齋田芳之さんは、小さなアナゴを逃がす漁を、東京湾全体の取り組みに広げました。

吉藤健太郎さんは、入院や病気で体が動かせなくても、外の世界へ飛び出していける分身ロボットを開発しました。

自次には、細かく3人の人生のトピックがのっているので、興味をもった人や出来事だけを先に読んでしまってもできます。

③ 『海べをはしる人車鉄道』

横溝英一 // 文・絵 福音館書店 2021年3月刊
請求記号: J-68



まだ、鉄道がめずらしかった明治時代、きしゃでもでんしゃでもない、ひとがうごかす「人車」が日本の各地にありました。

その中でも、この本の舞台となる神奈川県小田原市と静岡県熱海市を結ぶ「豆相人車鉄道」は美しいけしきの中、長いきよりをはることで有名でした。

この、人が押して動かすような鉄道が、どのようにして、日本で一番重要な東海道本線の一部になっていたのか。時代ごとの風景をていねいに描きながら、その変化をわかりやすく教えてください。



-オニ-

- ◆『おにのパンツ (わらべうたえほん)』

すすきひろこ
鈴木博子 // 構成・絵
ひさかたチャイルド
2013年12月刊
請求記号：J-E1-オ

- ◆『5ひきの小オニがきめたこと』

もうりまもる
サラ・ダイアー // 作 毛利衛 // 訳
講談社 2003年10月刊
請求記号：JH-EO-コ



-虫-

- ◆『かぶとむしのぶんちゃん(かわいいむしのえほん)』

たかいえひろしげ なかがわみちこ
高家博成 // さく 仲川道子 // さく
童心社 2000年6月刊
請求記号：7-E1-カ

- ◆『ふしぎないきものツノゼミ』

まるやまむねとし こまつたかし
丸山宗利 // 写真文 小松貴 // 写真文
ちくとしあき
知久寿焼 // 写真文
あかね書房 2019年7月刊
請求記号：J-EC-フ

-動物-

- ◆『カバ!じゃない、サイ!』

あおやまみなみ
ジェフ・ニューマン // 作 青山南 // 訳
ほるぷ出版 2006年7月刊
請求記号：7-2006-9

- ◆『あるヘラジカの物語』

ものがたり
ほしのみちお
星野道夫 // 原案
すすき
鈴木まもる // 絵と文
あすなろ書房 2020年9月刊
請求記号：J-EC-ア

- ◆『キリンのこども(サバンナを生きる)』

ガブリエラ・シュテプラー // 写真・文
たかはしふみこ // 訳
徳間書店 2017年1月刊
請求記号：J-48

きょうりゅう
-恐竜-

- ◆『きみがまだ知らないトリケラトプス
(ハヤカワ・ジュニア・サイエンス)』

まなへまこと
ベン・ギャロッド // 著 真鍋真 // 監修
やのうちあき
矢能千秋 // 訳
早川書房 2020年11月刊
請求記号：J-45

- ◆『パキケファロサウルス 石頭と速い

あし いしあたま はや
足でたたかえ! (新版なぞとき恐竜
しんばん きょうりゅう
大行進 10)』

たかしよいち // 文

なかやま
中山けーしょー // 絵
理論社 2016年10月
請求記号：J-45

